

Ren

もう一度考えてみよう！
子どもの安全 Ⅱ 登下校編 Ⅱ
PTAこんなことやります！
やってみます！

富山市PTA連絡協議会広報紙 第87号



7月7日(土) 八幡小学校 田んぼどろんこ遊び

平成24年度 富山市民感謝と誓いのつどい

日時 ■ 平成24年8月1日(水) 午後1時30分～
場所 ■ 富山国際会議場 メインホール(入場無料)

富山市では毎年8月1日の富山戦災の日にごつどいが開催され、富山大空襲に関するパネル展示や体験記の朗読などが実施されます。郷土の発展に尽力された先人に感謝し、戦争の悲惨さと平和の尊さを子どもたちに伝える貴重な機会となっています。入場は無料です。皆様のご参加をお待ちしております。



保護者対象研修会 PTAやってみんまいけ

日時 ■ 平成24年11月17日(土)
受付 ■ 午後0時30分～ 講演 ■ 午後1時30分～午後3時30分
場所 ■ ファボーレホール(予定) (入場無料)
富山県富山市婦中町下替田165-1 TEL 076-466-5000
講師 ■ 藤井裕久(ふじい ひろひさ)氏
株式会社 藤井産業 代表取締役会長
社会福祉法人あおぞらこども福祉会 理事 / 富山市PTA連絡協議会 顧問
担当 ■ 研修・交流委員会 委員長 谷本 実



子育て世代である私たちが、地域を愛し、地域に根差し、生き生きとPTA活動することこそが、地域や学校、そして子どもたちの元気につながると信じて活動されています。また数多くの地域や企業、教育への社会活動の経験を踏まえ、私たちにわかりやすく、楽しく、講演していただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

第68回 東海北陸ブロックPTA研究大会

平成24年 10月 12日(金)・13日(土)
in アンク A・N・K・U

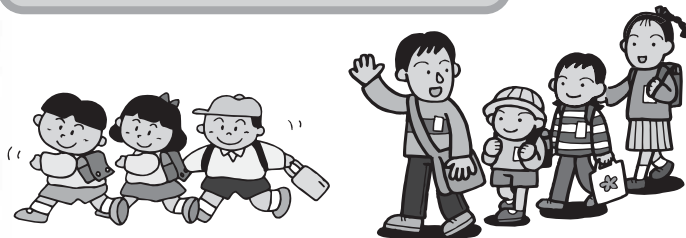


富山県大会

【発行日 2012.7.15】 発行/富山市PTA連絡協議会 編集/広報委員
〒930-0002 富山市新富町一丁目2番3号 CiCビル3階「とやま市民交流館」内 TEL(076)411-7901 FAX(076)411-7902
<http://www.pta-toyama.jp/>

の安全

～登下校編～



③ こども110番の家

「こども110番の家」の看板は、校区外であっても自分自身を守る環境作りを目的に、子どもたちを不審者から守る機能強化、地域の防犯抑止力を高めるものとして活用されています。

平成16年度より富山県警察本部・富山県防犯協会・富山県教育委員会・富山県PTA連合会の連携・協力のもと、看板表示を統一し普及活動を実施していますが、普及率は69%(2008年度調査)であり、まだまだ高くありません。

今後も子どもたちの安心・安全の確保のために、より一層の普及活動が必要と思われます。



④ 災害時児童引き渡し訓練

昨年度は東日本大震災を受け、全国の小学校で「児童引き渡し訓練」が行われたようです。呉羽小PTAでも学校公開に合わせて児童引き渡し訓練を実施しました。

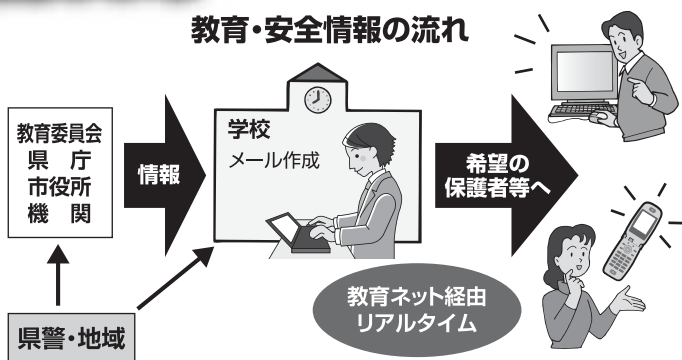
子どもたちの安全と引き渡しのスペースを確保するため、自家用車での来校はしないこととしました。事前に、各学級の役員さんに保護者の整列のボランティアをお願いしました。子どもたちは体育館に集合し、担任の先生と保護者が児童玄関前で氏名を確認しながら引き渡しを行う予定でしたが、当日は悪天候のため屋内での訓練になりました。状況に応じて臨機応変に対応することも訓練になったと感じました。



災害時児童引き渡し訓練風景(音川小)

⑤ セーフティーネットを活用しよう

子どもを巻き込んだ痛ましい災害や事故・事件、さらには熊の出没などのニュースが毎日のように聞かれるようになりました。そこで富山県教育委員会では、児童・生徒の安全確保の充実などを図るために不審者や学校行事、災害などの情報を電子メールで一斉配信する「教育・安全情報のリアルタイム共有システム」を2006年2月より運用を始めました。各学校ごとに名称も運用方法も異なりますが、保護者等をシステムに登録することにより、リアルタイムにメールが届き情報を共有することができます。



最近、子どもが関係する事件、事故が多く発生し、まさに子どもたちにとっては、受難の時代ともいえます。私たち親の世代が子どもだった時代とは、生活環境は大きく変わりつつあります。その違いがわかるものの一つとして、国民的アニメ「サザエさん」があると思います。厳格なお父さんを中心とした磯野家の家族と、その家族を取り巻く人間関係と地域関係は、昭和を代表する生活スタイルのような気がします。地域の人たちに「○○さんおはようございます」「○○さんこんにちは」などしっかり挨拶をする姿などは、私たちの生活の中では忘れがちなできごとではないでしょうか。一昔前では「子どもは地域で見守り」と言わなくても、ごくあたりまえのように、このような地域社会ができていました。改めて「サザエさん」に学ぶことも多いのではないかと思います。

年間特集

もう一度考えてみよう!



子ども

新学期が始まって、京都府亀岡市や千葉県館山市などで集団登校中の児童の列に車が突っ込む事故が相次ぎました。そして、警察庁の統計では、児童・生徒の年間交通事故の死傷数は2,485人(内死者155人。2011年)に上っています。しかし、登下校中に限ったデータは正確に把握されていません。こうした状況を受け、文部科学省は、通学路の全国調査に乗り出し、より安全な道に変更したりスクールゾーンを拡大したりするなど、児童・生徒の安全強化策を検討しています。私たちも保護者として登下校時の子どもの安全等に関して今一度考え、点検してみましょう。対策は急務です。

①スクールゾーンについて

登下校時の車輛規制はありませんが、「近くに学校がありますので、気をつけて運転してください」という区域がスクールゾーンです。

歩行者と車の通行を分けて、通園通学時の幼児・児童の安全を図ることを目的に、小学校や幼稚園などのおおむね半径500メートルの範囲で設定されています。全国に約21,000ヶ所あります。歩行者の通行実態や道路構造、地域住民の意見を総合的に判断して、車輛の通行禁止、一方通行、一時停止、速度規制などの交通規制を実施しています。道路管理者の協力で標識や歩道、路側帯、カラー舗装の整備なども行っているところがあります。



地域で取り組む交通安全!

☆こんな看板
みつけたよ!



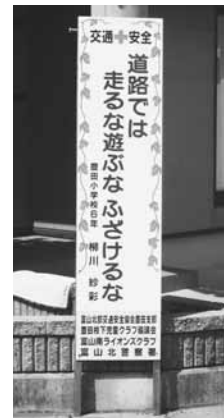
草島小校区
黄色信号での事故が多いことから、黄色信号でも安全確認を怠らないように注意喚起をしている看板。手作り感があり、地域の事故防止意識も高まりそう。



速星小校区
「いってらっしゃい気をつけて」ドライバーはもとより、家庭でも常に大切にしたい言葉。



中央小校区
スクールゾーンに設置された優しい言葉「守ってくれてありがとう」ドライバーさんもこの言葉があれば朝の通勤時に気持ちよく注意喚起できそう。



豊田小校区
道路では走ったり、遊んだりしてはいけない。また、ふざけてはいけない。子どもたちにも道路でのマナーを呼びかけている看板。

②登校時交通事故の原因と対策

近年、登校時の交通事故が多く報道されていますが、主な原因は運転手の不注意や居眠り、更には無免許など、大人のモラルを問われるようなことが多いように思われます。いくら注意していても、これでは防ぎようがありません。もう一度、我々大人が交通ルールの重要性、車を運転することの責任を再認識する必要があるのではないのでしょうか。また事故の対策として各県警では、学校と合同で危険箇所の確認と注意喚起の看板設置、登校経路の検証などの活動を進めているようです。しかし、ガードレールの設置やカラー舗装などは時間がかかり、十分とはいかないようです。

PTAくんなんじや

やらまな！やっています！！

伝統の「相撲体操」を高く演技

呉羽小学校

5月26日(土)、さわやかな青空の下、運動会を実施しました。呉羽小学校では伝統の体操として、4年生が中心になつて演技する「相撲体操」というものがあります。保護者や地域の皆様もたくさん参加して、呉羽っ子全員で迫力のある演技を見せてくれました。

児童からは「呉羽がますます好きになりました。」との声が多く聞かれ、また参加いただいた保護者や地域の皆様からは、「これからも呉羽の伝統を守ってほしい。」との声も聞かれました。



親子で学ぶ交通安全の大切さ

四方小学校

5月20日(日)、恒例の親子安全教室を実施しました。はじめに富山北警察署員から「自転車は上手に乗れることがよりも安全に止まれることが大切」というお話を伺いました。その後、高学年・低学年に分かれ、グラウンドでは実際に自転車に乗車しての実技指導、体育館では交通安全に関するDVD鑑賞とクイズを行いました。また、シートベルト効果体験コーナーやパトカーの乗車体験コーナーも設けられ、親子で安全について考えるよい機会になりました。



親子でドッジボール大会

柳町小学校

6月9日(土)、親子でドッジボール大会を開催いたしました。毎年の恒例行事であり、長く続いている行事でもありません。当日は、児童60人、保護者多数の参加で盛り上がりました。ドッジボールは、ルールもわかりやすく、大人も子どもと一緒に楽しく、プレーでき、児童にも人気のスポーツです。普段は学年別でプレーすることが多いのですが、この日は、いろいろな学年の児童、また保護者も混じつてのプレーで、盛り上がりました。初参加の保護者の中には、「自分の子どもがこんなに早いボールを投げるとは」とびっくりしている方もいます。親子の交流が図れたと思います。あおやぎPTAではこの他にキンボール教室も行っており、親子参加型のスポーツ行事に力を入れていきます。



親子給食

音川小学校

6月12日(火)、音川小学校1年生のPTA学年活動として「親子給食」を行いました。

毎年、1年生のPTA学年活動として、児童とその保護者が教室で給食を食べています。今年度は、栄養士の方から食事のマナーについての説明もあり、児童はその話をしっかりと聞いていました。保護者にとっては、普段の児童の様子を知る、とても貴重な活動になったものと思われま



学校探検

大沢野小学校

6月2日(土)、1年生の親子活動として「学校探検」を行いました。

色々な教室に行つて、クイズに挑み、キーワードを揃え、答えを見つけるといふ内容でした。子どもたちは、大沢野小学校に関してのクイズに、積極的に手を挙げ発言していました。

1年生の保護者にとつて校内は迷路。入学して2ヶ月の我が子に案内され、親子で楽しく校内を歩きまわりました。



◆編集後記

今年の広報紙の年間テーマは「もう一度考えてみよう！子どもの安全です。」子どもを取り巻く環境の変化とともに様々な問題が出てきました。今回は、登下校に関わることに ついて取り上げてみましたが、改めて考えるとやはり大人がかかっているか、気づかっているかが子どもの安全を守ることに一番重要だと思えました。皆様と一緒に子どもについて考えるツールとなるよう、広報紙で次号でも取り上げていきたいと思っておりますので、皆様のご協力を今後ともよろしくお願いいたします。